

◎メール配信・通信等

PTAの活動などメールでのアンケートが、×切に余裕があり、働きながらの参加の返事がしやすいです。今後も仕事がお休みであれば、可能な限り協力致しますので宜しくお願いします。

次年度以降も、さくら連絡網のアンケート形式を活用した募集を行いたいと思います。また、学校で行われている教育活動を通信やメール配信を活用してお知らせいたします。

◎個別面談

面談の時期が、前期に2回ではなく、前期1回後期に1回など時期を離すとより良いかなと感じます。

個別面談の回数が増えたのは有り難いですが、2回目の時期は2学期など少し期間を空けてもいいかと思われれます。

面談の時期が前期に1度、後期に1度だとバランスが良いかもしれません。

面談の時期が前期に2回で時期が近かったので、もう少し時期を離していただけたら、子供の様子も違う時期に聞けて良いのかなと思いました。

年に2回の個人懇談を現在1学期中に2回行っていますが、2学期など違う学期に分けて行っていただけた方がより学校での様子を知ることが出来て嬉しいです。

個別に相談したい場合ができるようなシステムを作ってほしい。電話相談など。いじめやストーカーなど都度対応できる連絡体制を！

次年度以降は、1学期に希望者、2学期に全員の個別面談を行うようにします。また、必要に応じて、個別面談や電話相談を行っていきます。

◎その他・要望等

児童クラブとの連携をより密にして欲しい。保護者と教諭間の報連相や 迅速な児童の安全確保、確認を徹底して欲しい

地域との交流があるといいと思います。

クラスだよりに載せている写真を購入出来るようにして頂けると嬉しいです！

○タブレットの導入により 学習の幅が増えたり、先生たちの負担が減ったことはメリットに感じますが、小学生のうちに身体で覚えられることをたくさん身につけて欲しいと思います。例えば、タイピングよりも丁寧に字を書くことや、筆を持つこと、スケートで滑ることなど 実際に身体を使った学習の充実をお願いします。身体で覚えたことは 大人になってからもずっと役立つからです。○懇談会で冬休みの書き初めが宿題ではなくなることを聞きました。すべての家庭の事情を考慮してくださった決定だと思いますが、個人的には寂しく感じています。我が家では冬休みに書道の上手な祖父に書き初めを見てもらうことになっています。教える側も教わる側も真剣に取り組んでいます。こうした交流も大切な思い出になると思うので、出来れば今回の冬休みも我が家では書き初めに挑戦しようと考えています。

通級や支援級に WISCの結果ではなく本人の態度や状態を先生たちが総合的に判断して もう少し気軽に通えるようにして欲しい。

とてもいい学校だなと思います。

何かあるとすぐ対応してくれるところがとても助かっています。

いつも子供のことを考えてしっかり対応してくださり感謝しております。ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

上の子から長年北星小にお世話になりました。その時期その時期に合わせて、新しいものを取り入れながら、柔軟に教育活動を行なってきてくださっていると感じています。これからの北星小も、子どもたちや地域にとって、素敵な場所になりますように。

児童の安全を考える上でも、児童クラブとの報連相を密にしていきたいと思います。また、地域との交流もできる範囲で取り組んでいきます。

クラス便りの写真については、便利作成のために撮っていますので、購入につきましてはご遠慮いただきたいと思います。また、今後も文字を書く、掃除や当番活動を行う、一緒に遊んだり体を動かす等の身体を使った学習を充実させたいと思います。

書き初めにつきましては、冬休みの宿題はなくなりましたが、授業では実施しています。

通級指導や特別支援学級入級に関しては、検査結果をもとに最終的には、市の就学指導委員会で検討することになっていきますが、今後もよりお子さんや保護者の意向に添えるよう、教育相談を充実していきます。

保護者アンケートで、個人や学級等が特定される意見や辛辣な意見につきましては、書面では割愛させていただきました。ただ、それらのご意見につきましても、学校として対応していますのでご理解ください。なお、ご不明な点がございましたら、教頭までご連絡いただきたいと思います。

次年度も、学校と家庭と地域とが連携して取り組んで参りますので、よろしくお願いたします。